連

載

認知症地域支援推進員活動報告 Vol.8



オレンジ通信~地域でともに~

認知症に関する研修会に参加して

笑顔と心でつながる認知症医療に取り組まれている片山内科クリニックの片山禎夫院長の講演を12 月14日(木)にオンラインで受講しました。その内容を紹介します。

認知機能が低下している方の進行を予防するためには、「『命令・指導』『否定・注意』『急がせる・焦らせる』などはしない」「その人の気持ちを理解し、不得意になったことを知って支援を行う」「認知症の人への対応を皆が知っておくことが必要だ」と話されました。また介護者には「笑顔になれる自分を作る」「自分を大事にする」「一緒に活動して楽しんで」そして「家族のサポーターがいるかどうかが重要」であり、「家族のことを"すごいね""えらいね"と認めてくれる存在と人との出会いや繋がりも必要だ」と話されました。

自分にとって「認知症によって不得意になったことを知る」という言葉は、新鮮な感覚でした。不得 意なことへの支援を認知症の人と一緒に考え活動ができれば、一緒に楽しむことができると思います。

また、まず介護者自身が自分をいたわることで笑顔になれ、仲間や周囲の人の理解があることで介護を頑張れると思います。今回の研修で学んだことを、認知症の啓発活動や認知症の人との関わりを通して地域へ伝えていきたいと思います。 (濱田 辰美)





問い合わせ先

健康対策課 生活相談室 0859-68-5535

やさしい 人権啓発講座 ひまわり セミナー

3月は、同和問題について考えます!

と き:3月1日(金) 19:00~20:30

ところ: 伯耆町文化センター

内 容:講演「今だから人権教育 ~同和問題との出会い~」、閉講式

講 師:南部町教育委員会事務局 人権教育啓発専門員

新井 則子氏

問い合わせ先

教育委員会事務局 人権政策室 0859-62-0713





パソコン_やスマートフォン_で 広報ほうきを読んでみませんか?



町ホームページ 2024年広報ほうき 広報ほうきは、伯耆町ホームページ にも掲載しています。 いつでも、どこでも、 パソコンやスマートフォンから 広報ほうきを読むことができます。